

犯罪情報 7月6日～7月12日

1 特殊詐欺（還付金詐欺）被害の発生について

(1) 被害額

34 万 5,008 円

(2) 事案の要旨

厚生労働省職員を名乗る男に電話で誘導され、指示に従い A T M を操作したところ、他人名義口座へ約 35 万円を送金し、還付金詐欺被害に遭った。

(3) 事案の詳細

A さん宅の固定電話に厚生労働省職員を名乗る男から電話があり、「緑色の封筒に入った還付金に関する紙は届いていませんか」、「期日は過ぎていますが、今なら電話で還付金の手続きができます。銀行はどちらですか」などと言われた。A さんが普段使う金融機関名を答えたところ、「携帯電話番号を教えてください」などと言われ、A さんは携帯電話番号を教えた。

その後、厚生労働省職員を名乗る別の男から A さんの携帯電話に電話があり、「今から近くの A T M に行ってください」と言われ、A さんは相手と電話をつないだまま自宅近くにある金融機関の A T M へ向かった。

A さんが A T M に着いた後、男の指示どおりに A T M を操作すると A T M から取引明細票が出てきたため、そのことを男に伝えたところ、「確認できました」と言われ、電話は切れた。

A さんは一連のやりとりを不審に思い、後日、金融機関の窓口に出たところ詐欺被害を指摘され、A T M 操作の結果他人名義の口座に 34 万 5,008 円を振り込んでいたことが分かり、警察に相談したことで詐欺被害が判明したものの。

2 特殊詐欺（その他の特殊詐欺）被害の発生について

(1) 被害額

300 万円

(2) 事案の要旨

社長を名乗る者からのメールで L I N E 業務用グループの作成と Q R コードの返信を指示され、社員がそれに従ってグループを構築。偽の社長からの指示に従い 300 万円を指定口座へ振り込んだ結果、特殊詐欺被害に遭った。

(3) 事案の詳細

高岡市内に所在する飲食業を営む会社経営者（社長）の名前が差出人として表示されたメールが会社の業務用メールアドレスに届いた。メールには「今後の業務プロジェクトに備え、新しい L I N E の業務用ワークグループを作成してほしい。グループの作成が完了したら、参加用の Q R コードを発行し、このメールへ返信してほしい」などと記載されていた。

このメールを見た社員の B さんは、社長からの指示と思い込み、指示されたとおりに、L I N E グループを作成し、参加用の Q R コードを返信した。

社長を名乗る者から、この L I N E グループに同社の経理担当者を加えるよう指示され、その後、同社の経理担当者の C さんと D さんが L I N E グループに参加した。

すると、社長を名乗る者から会社の預貯金口座残高等を教えるように指示され、D さんが相手に口座情報等を説明したところ、相手から指定された口座に 300 万円を振り込むよう指示された。

D さんが 300 万円を指定された口座に振り込んだ後、L I N E グループの一連のやり取りを見て不審に思った B さんが実際の社長に確認したところ、「そ

のような指示はしていない」等と言われ、詐欺被害に気付いたもの。

3 特に注意喚起していただきたい事項

- 法人の経営者等から、インターネット等で公開されている法人等のメールアドレス宛てに電子メールが送られてきた後、SNS グループの作成や業務を理由に指示した口座に送金指示を行うのは、ニセ社長詐欺の手口です。
- 今回のような社長をかたった詐欺に関して
 - ・法人（社内）で情報共有
 - ・法人（社内）で送金に関するルールを再確認
 - ・SNS グループの利用を指示されたら注意をしてください。
- SNSや電話でお金の話が出たら、一人で悩まず、家族や警察（110 番、警察相談専用番号＃9110 など）へ相談してください。

特殊詐欺の電話はアプリでブロック！

警察庁推奨アプリ



警察庁・SOS47
特殊詐欺対策ページ
ダウンロードは、こちらから

※利用料無料

富山県警察広報キャラクター



らーちゃん

らいくん

富山県警察本部生活安全部
生活安全企画課犯罪抑止対策室
076-441-2211